

今月の福祉

多久市地域包括支援センター（おたっしゃ本舗多久）は高齢者のみなさんが、住み慣れた多久市でいつまでも元気で安心して暮らしていけるように高齢者の生活をあらゆる面から応援する総合相談機関です。

生活の中で「困ったなあ」「どうしよう」と思うことがあったら、まずご相談ください。

多久市地域包括支援センター
（多久市役所 福祉課内）

問 ☎75-6033

いつまでも元気で長生きを No.7

高齢者に多い病気とその対策

歳を重ねてくると若い頃に比べ、からだの状態が大きく変わってくるため、同じ病気でも症状の出方が違ってきます。たいした症状とは思えなくても、それが大きな前ぶれの場合もあります。からだの調子が悪くても「年のせい」と軽く考えるのではなく、病気には早め早めに対処しましょう。

気をつけて！

COPD

まんせいへいそく せいはいしっかん

（慢性閉塞性肺疾患）



たばこを吸われる方で、階段などで息切れがするとき、まず禁煙！

たばこをはじめとする有害な空気を吸い込むことにより肺や気管支を痛める病気です。

『慢性閉塞性肺疾患』の英語の頭文字をとってCOPDと呼ばれています。



ここに注意！

COPD治療の第1歩は禁煙です。禁煙すれば病気の進行を遅らせることができ、呼吸が楽になります。禁煙外来や禁煙教室を実施している医療機関に相談してみましょう。

★多久市内の禁煙外来★
諸江内科循環器科医院（砂原）
☎75-3880



治療の方法は？

喫煙している人は、ただちに禁煙しましょう。
気管支を拡げる薬、痰を除く薬、咳を鎮める薬を投与したり、酸素吸入によって、症状をやわらげます。

診療科はどこの？

呼吸器内科を受診してください。
階段や坂道の上下りのときに息切れします。病気が進むと、普通に歩くだけでも呼吸が苦しくなります。せきや痰が増えます。
呼吸のたびに、胸がゼーゼー、ヒューヒュー音がします。
息が吐きづらくなります。

